

會務報告

第 27 卷 第 9 號 昭和 16 年 9 月

役員會

第 12 回理事會 (昭. 16. 8. 4.)

出席者： 谷口會長，吉田，黒田兩副會長，青木理事
外 5 名，中村書記長，小野寺主任外 2 名

報 告

1. 關西支部第 4 回役員會議事
2. 東北支部役員異動
3. 日本工學會評議員會議事
4. 日本出版文化協會より入會の承認
5. 防空土木施設促進の經過

議 事

1. 會誌編輯委員會委員今井四郎君應召に伴ふ後任として淺井政治君を依頼。
2. 東京市防衛局及獨逸文化研究會への會誌寄贈の件は保留。
3. 旅費規程改正の件は原案(省略)の通り決定。
4. 正會員 高西敬義君の一時納付會費を基金に編入。
5. 中國四國支部の設置を承認し第 1 回支部長に佐土原勲君當選せられたるに依り之を依頼。
6. 防空土木緊急施設の促進に關し建議することとし建議書を原案(省略)の通り決定。
7. 全日本科學技術團體聯合會より申入れありたる國難打開に關する課題に就ては本會各種委員會委員の意見を求めること。
8. 内海清温君の論說報告を印刷頒布の件は原稿の一部修正に就き同君の意向を諮したる上更に協議すること。

9. 入退會を別記の通り承認。

第 6 回常議員會 (昭. 16. 8. 4.)

出席者： 谷口會長，吉田，黒田兩副會長，青木常議員外 10 名，中村書記長，小野寺主任外 2 名

報 告

1. 日本出版文化協會より入會の承認。
2. 6, 7 月分入退會を別紙(省略)の通り承認。

議 事

1. 中國四國支部の設置を承認。
2. 防空土木緊急施設の促進に關し建議することとし建議書を原案(省略)の通り決定。
3. 正會員 高西敬義君の一時納付會費を基金に編入。

總務部記事

土木學會文化映畫委員會 (昭. 16. 7. 31.)

出席者： 青木委員長，瀧尾委員外 5 名，菊池，明君，相原秀二，西山龍介兩十字屋社員，徳丸君，小野寺主任

今秋日本道路技術協會主催にて開催する東亞道路技術會議に於て土木學會文化映畫委員會にて指導製作中に屬する文化映畫“道路”を同會議の時期に封切上映の可否並に場面の修正，タイトル挿入等に關し製作者十字屋員相原君並に日本道路技術協會菊池君等と協議せり。

以上協議終了後三國々道起正式映畫を試寫。

防空土木委員會 (昭. 16. 7. 17.)

出席者： 辰馬委員長，石川委員外 26 名，青木理事，中村書記長，小野寺主任外 1 名

辰馬委員長より各地方に於ける調査報告書取纏めの經過に就いて報告し次で中京，廣島，横濱，川崎，關門，北海道，新潟地方の調査報告原案を審議し別紙(省略)の通り決定。

尙關西東北地方の調査報告の審議に就ては委員長に一任。

防空土木施設促進委員會 (昭. 16. 8. 1.)

出席者： 辰馬委員長，黒田委員外 9 名，中村書記長，小野寺主任

1. 辰馬委員長並に青木委員より中部，關西，西部，廣島地方に於ける要路に對し施策内容説明の經過及各地方當路の要望等を報告。

2. 建議草案別紙(省略)に就き審議し原案の通り決定。

3. 建議書提出先は次の通りとす。

内務省外 18ヶ所並に建議書寫提出先各省(次官其他)44ヶ所。

防空土木施設促進陳情 (昭. 16. 7. 16~18.)

下記當路に對し防空土木緊急施策の内容を説明し整備の促進を陳情せり。

内務省計畫局長，警視總監，内務省土木局長，防衛總司令部，東部軍司令部

防空土木施設促進名古屋懇談會 (昭. 16. 7. 21.)

會 場： 觀光ホテル

出席者： 相川愛知縣知事，安積，城戸各部長，佐藤，三崗名古屋市助役，花井，横山，江口，民屋各部長，高須名古屋鐵道局長，土井工務部長，星野岐阜工事々務所長(代)，笠原師

團參謀長(代)

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長, 小野寺主任

田淵中部支部長, 比企野幹事長, 千田, 松見, 太田各幹事

1. 防空土木施策内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進京都懇談會 (昭. 16. 7. 23.)

會 場: 京都府廳

出席者: 安藤京都府知事, 野間, 沼越, 小野, 松原各部長, 除野京都市助役, 伊藤局長, 光明部長, 木村, 井上, 池谷, 園島, 山海, 神尾, 岩井, 山本各課長

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長, 小野寺主任

佐藤西部支部委員長, 近藤委員, 中川主事

1. 防空土木施策内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進大阪懇談會 (昭. 16. 7. 23.)

會 場: 新大阪ホテル

出席者: 齋藤, 西兩部長, 三谷課長, 青木參謀長, 山脇鐵道局長, 上山工務部長, 坂間大阪市長, 中井, 森下各助役, 福留技監, 菅野, 土井, 宮内, 富士岡, 辻井各部長

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長, 小野寺主任
橋本關西支部長, 佐藤關西支部委員長, 坂本前支部長, 三島委員, 兵藤幹事長, 稻浦, 堀, 大森各幹事, 中川主事

1. 防空土木施策内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進神戸懇談會 (昭. 16. 7. 24.)

會 場: オリエンタルホテル

出席者: 坂兵庫縣知事, 龜山, 篠山, 岩崎各部長, 勝田神戸市長, 八木, 守屋助役, 荒木, 村山, 富田, 吉田各部長, 平間課長, 阪本前支部長

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長, 小野寺主任

佐藤關西支部委員長, 大島幹事長, 奥山幹事

1. 防空土木施策内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進福岡懇談會 (昭. 16. 7. 23.)

會 場: 博多ホテル

出席者: 本間福岡縣知事, 沖野, 原, 山口各部長, 武井山口縣知事(代), 田寺部長, 佐々參謀長, 釘宮下關工事々務所長(代), 出島熊本工事々務所長(代), 畑山福岡市長, 安永, 坂本助役, 松原課長, 松井下關市長, 吉田助役(代), 森山小倉市助役, 大塚八幡市助役, 奥田戸畑市土木課長, 木本若松市助役(代), 君島, 西田前支部長

辰馬委員長, 青木理事, 小野寺主任

三瀬西部支部長, 松尾幹事長, 東幹事, 君島前支部長

1. 防空土木内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進廣島懇談會 (昭. 16. 7. 28.)

會 場: 廣島精養軒

出席者: 吉永廣島縣知事, 井田, 大島部長, 陸軍運輸部長(代), 師團參謀長(代), 中邑廣島市助役, 荒川部長, 水野吳市長, 長崎部長, 石田課長, 山口工事々務所長(代)

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長, 小野寺主任

佐土原廣島地方委員長, 岡田幹事長, 松本, 遠藤各幹事, 工藤委員

1. 防空土木施策内容に就き説明懇談せり。

防空土木施設促進新潟懇談會 (昭. 16. 8. 12.)

會 場: イタリヤ軒

出席者: 久慈, 中村, 淺見各部長, 井越, 光藤, 藤田, 有馬各課長, 三富鐵道局長, 白石工務部長, 井上新潟市長, 岩瀨助役, 安井, 神谷課長

猪鹿倉聯隊區司令官, 寺垣海軍人事部長(代)

辰馬委員長, 青木理事, 中村書記長

浦新潟地方委員長, 山田幹事長

編輯部記事

第 8 回會誌編輯委員會 (昭. 16. 7. 30.)

出席者: 廣瀬委員長, 安藝委員外 7 名, 左合主任外 4 名

1. 第 27 卷第 7 號登載原稿謝禮を決定。

2. 前回委員會に於て第 27 卷第 9 號に登載決定したる

論說報告 富士川第一發電所取水堰堤基礎止水壁
港函工事 (正, 内海清温)

の代りに都合により

論說報告 本邦海工の水深に關する基本的研究

(正, 工藤久夫)

を登載することを承認。

3. 第 27 卷第 10 號登載原稿を次の如く決定。

論說報告 射線測角機の精度 (射線法の理論 2) (正, 武田通治), 耐弾性新型長大徑間の橋梁に就て (正, 工博, 郷部屋福平) 河相論, 特に河相と河川工法との關聯性に就ての研究 (其の 1) (正, 安藝皎一)

彙報 割栗層を通して壓力が分布する状態の一考察 (正, 齋藤千代松), 各國の雜誌に現れた水理學の文獻 (5) (正, 本間 仁)

抄 録 Friant 堰堤工事で使用した片持版式型枠、経済的な発電所の趨勢、Parker 堰堤に於けるセメントのアルカリ分と骨材との化学變化に伴ふ膨脹龜裂、可動堰に依る河川流量の調節、餘水路側壁の安定について、直角三角堰の流量係數、ソ聯に於ける國內水路の發達、氷洋への道路、細砂質基礎の爆破に依る締固工法、戦時の耐久的假橋工事、剛支承上の連續矩形版のモーメント、力學計算に代る電氣模型試驗法、杭打基礎の支持力に關する中間報告

4. 論說報告 富士川第一發電所取水堰堤基礎止水壁滲函工事(正、内海清温)の取扱ひに就ては理事會に諮ることとせり。

5. 今井委員の後任に淺井君を推薦、藤森委員擔當部門のコンクリートは近藤委員、抄録は最上委員擔當とせり。

6. 抄録のドイツ雜誌の不着に對しては友永、最上委員に於て他の方面で補充を考慮。

調 査 部 記 事

コンクリート調査委員會 (第 25 回一般構造物コンクリート小委員會) (昭. 16. 7. 15.)

出席者: 沼田委員長, 内山委員外 3 名

1. 第 2 讀會案に就き第 72 條地震力を考慮したる場合の許容應力度より附録試驗方法全條項審議終了。

コンクリート調査委員會 (第 41 回堰堤コンクリート小委員會) (昭. 16. 7. 22.)

出席者: 沼田委員長, 内村委員外 2 名

出席者少きため解説の審議をなさず、既往審議進行状態の調査整理をなす。

コンクリート調査委員會 (第 42 回堰堤コンクリート小委員會) (昭. 16. 8. 5.)

出席者: 吉田, 内村委員外 8 名

現場配合比と示方配合比, 第 30 條の解説に就き審議。

水理公式調査委員會 (昭. 16. 7. 18.)

出席者: 鈴木委員長, 安藝, 本間兩幹事, 阿部委員

外 8 名

1. 第 1 部會草案に就き逐條審議, 討論を行ひ, 總會の意見を認め, 尙疑問の點に就いては部會並に幹事會に於て取纏めること。

水理公式調査委員會幹事會 (昭. 16. 7. 31.)

出席者: 安藝, 本間兩幹事, 杉戸, 福田委員

各部會の草案一通り纏まりたるを以て, 今後の方針を決定。

東 北 支 部 記 事

東北支部長選舉幹事會 (昭. 16. 8. 6.)

支部長金森誠之君移動に伴ふ後任支部長の選舉を行ひたる結果次の如し。

當 選 匹田敏夫君

滿 洲 土 木 學 會 記 事

第 4 回編輯委員會 (康. 8. 7. 28.)

出席者: 町田編輯部長, 瀬戸, 羽中田, 瀬尾各委員,

原囑託

協議事項

1. 7 月號を航空土木特輯號として發行の件
2. 8 月號編輯に關する件, 其他

日 本 工 學 會 記 事

日本工學會第 8 回評議員會 (昭. 16. 7. 17.)

議 事

1. 全日本科學技術團體聯合會標準用語の制定に關する件
2. 同上専門委員選定の件

そ の 他 記 事

土木學會誌第 27 卷第 8 號を發行成規の手續を了し會員に配布せり。

入 會 及 轉 格 會 員

特 別 會 員 (入 會)

關東州工業土地株式會社	田 中 信 良	3 級
關東州小野田セメント製造株式會社	國 吉 喜 一	"
大連市	別 宮 秀 夫	2 級
滿洲小野田セメント製造株式會社	國 吉 喜 一	3 級

正 會 員 (入 會)

秋 山 健 一 平 田 信 次 郡 新 一 郎 木 戸 鎮 朔 森 田 平 吉 黒 宮 富 四 郎

准 會 員 (入 會)

伊藤純夫	菊地隆三	末瀧廉	林相之助	北島廣	佐藤昌平
杉中一彦	榎道明	伊藤憲男	坂本豐	田中武文	山村悟
岡崎清	柴田賢一	濱田猛夫	渡邊幸一	渡邊茂男	

學 生 會 員 (入 會)

井戸清三	出雲功	柏原吉彦	城水友太郎	中村芳彦	張亞會
上山照夫	韓敬郁	田中政甫	西田赫	李春田	榎本文之丞
藏中治雄	谷川敏夫	深谷新	小田邦雄	栗原萬壽夫	葛 策
吉兼安男	風間茂芳	坂井秀正	中井美樹雄	吉田一男	

正 會 員 (轉 格)

阿部雅雄	古垣速雄	佐竹光三	野見山久夫	有江義晴	松岡貞雄
阪井稔藏	前田直方	汾陽光弼	山田順治	篠原卓二	前田喜次郎
佐藤源藏	上田正治	須藤蕨	峰敏太郎	須崎與四郎	小田柿愛二
田中覺太郎	村本順三	造免愛己	小野福三郎	守屋仙重	高橋田正次
大串石將雄	田福三郎	八卷正勝	竹村政道	大畑活三	中野原政次
鎌野重治	戸久程一	真田小市	佐々木世一朗	渡邊英三	

准 會 員 (轉 格)

金出地史期 八板康秀

土 木 學 會 々 員 數

(昭. 16. 7. 27. 現在)

名譽會員	正會員	准會員	學生會員	特別會員	贊助會員	合 計
2	3776	5615	1325	138	26	10882

准會員 荻原 馨君は昭和 15 年 6 月 7 日戦死せらる 本會は恭しく
哀悼の意を表す

准會員 有田 政行君は昭和 16 年 7 月 22 日戦病死せらる 本會は恭し
く哀悼の意を表す

准會員 村田 丈夫君は昭和 16 年 7 月 29 日戦病死せらる 本會は恭し
く哀悼の意を表す

正會員 栗野定次郎君、田村貞吉君、寺田省二君、森十郎君
の訃報に接す 本會は恭しく哀悼の意を表す

准會員 大野正俊君、加藤六郎君、岸本襄治君、坪井秀四郎君、
並木久二君、堀尾博通君の訃報に接す 本會は恭しく哀悼の
意を表す

既刊會誌殘部内譯

第27卷第9號

(* は残部有るものを示す)

卷 號	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	金額 (1部)
6	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—	—	2.00
7	—	*	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
8	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
9	*	*	*	—	*	—	—	—	—	—	—	—	2.00
10	—	*	*	*	*	—	—	—	—	—	—	—	2.00
11	—	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
12	—	*	*	—	*	—	—	—	—	—	—	—	2.00
13	—	*	*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00
14	—	*	*	*	*	*	—	—	—	—	—	—	2.00
15	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1.00
16	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1.00
17	*	*	*	*	*	—	*	*	—	*	*	—	1.00
18	—	—	*	—	*	*	*	*	*	*	*	—	1.00
19	*	*	*	—	*	*	—	*	*	*	—	*	1.00
20	—	*	*	—	—	—	—	*	—	*	—	*	1.00
21	—	*	*	*	—	—	*	—	*	—	*	*	1.00
22	—	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1.00
23	—	*	—	*	—	—	—	*	*	*	*	*	1.00
24	*	*	*	*	—	*	*	*	*	*	—	—	1.00
25	—	*	—	—	—	—	*	—	*	*	*	—	1.00
26	—	*	—	*	—	—	—	*	—	*	*	—	1.00
27	*	*	*	*	*	*	*	*					
第 20 卷第 12 號 (創立 20 周年記念號)													1.50
第 21 卷第 7 號 (會誌索引付)													1.30
大正十二年關東大地震被害調査報告書 (1, 2, 3)													18.00
鐵筋コンクリート標準示方書													1.20
同上 解 説													
土木工學論文抄錄第一輯													3.50
土木工學論文抄錄第二輯													5.00
土木學會誌索引 (第 1 卷第 1 號~第 20 卷第 12 號)													0.50
土木工學用語集													2.50 (會員に限り 1割引)

上記残部會誌其の他の刊行物御希望の場合は所定金額を振替口座東京 16828 番にお拂込み下さい。